SONY WALKMAN

ECM-NW10

4-123-816-**02**(1)

エレクトレットコンデンサーマイクロホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 変な音、においがしたら
- 煙が出たら
- 液漏れしたら

➡ ❶ **接続している機器をとりはずす。**
❷ **お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意を促す記号 火災 感電

行為を禁止する記号 禁止 分解禁止

⚠警告 火災 感電 下記の注意事項を守らないと **火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

火の中に入れない。 禁止

内部に水や異物を入れない。 禁止
水や異物が入ると火災の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、接続している機器をはずして、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

分解しない。 分解禁止
故障の原因となります。内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

火のそばや炎天下などへ放置しない。 禁止

- 本製品の不具合により、録音ができなかった場合、および録音内容が破損または消去された場合、録音内容の補償についてはご容赦ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前にためし録りをしてください。
- お客様が録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではエレクトレットコンデンサーマイクロホンの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには ⇨ ウォークマン カスタマーサポートへ**
  (http://www.sony.co.jp/walkman-support/)
  最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
- **電話・FAXでのお問い合わせは⇨ ソニーの相談窓口へ**
  (下記電話・FAX番号)
  お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
  ー 型名:ECM-NW10
  ー ご相談内容:できるだけ詳しく
  ー お買い上げ年月日

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。
http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-333-020	フリーダイヤル ···········0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··········0466-31-2511	携帯電話・PHS・一部のIP電話 ···········0466-31-2531
	※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「301」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389
受付時間 月〜金:9:00〜20:00 土・日・祝日:9:00〜17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

 Printed in China

使用上のご注意

取り扱いについて

- 本機を落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。
  故障の原因となります。
- 本機を分解したり、開けたりしないでください。

設置について

次のような場所には置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い所
- ほこりの多い所
- 風呂場など、湿気の多い所
- ぐらついた台の上や傾いた所
- 車内など直射日光の当たる場所
- 振動の多い所

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

その他のご注意

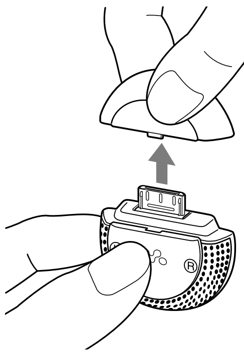
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよくよんでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

主な特徴

- 録音(ダイレクトエンコーディング)機能のある“ウォークマン”専用のコンパクトサイズのマイクです。
- マイクはステレオ仕様で高音質の録音ができます。
- マイク感度切り換えスイッチを搭載し、会議や語学レッスンなど用途に適した音質で録音ができます。
- “ウォークマン”からの電源供給で動作するため電池を使わずに使用が可能です。
- 付属のキャップでプラグ部を保護することができ、持ち運び時も安心です。

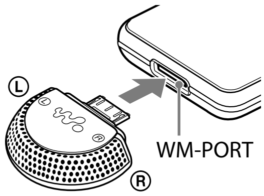
使いかた

① キャップを外す。
本機を図のように持ち、キャップをつまみ上げてください。



ご注意
- 側面(マイク部)を強く押さないでください。

② 本機を図のように“ウォークマン”のWM-PORTにしっかりと接続する。
本機は“ウォークマン”の電源が入ると自動的に電源が入ります。

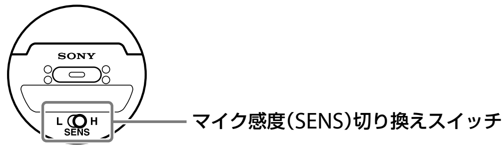


③ “ウォークマン”の画面メニューで「録音」から「マニュアル録音」を選択し、録音を開始する。
録音を停止するときも“ウォークマン”で操作してください。録音した音声データは停止操作のたびにファイルごとに分割されます。“ウォークマン”の録音操作や録音データについて詳しくは、“ウォークマン”に付属の取扱説明書をご覧ください。

ヒント
- 本機で“ウォークマン”に録音した音声データは、パソコンに接続することでSonicStageのマイライブラリに取り込むことができます。

マイク感度を切り換える

マイク感度(SENS)切り換えスイッチで、マイクの感度を用途に応じて設定します。
L(口述): 口述録音や語学レッスンなど、本機を口元に近づけて録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。
H(会議): 広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します。



ご注意
- 本機を“ウォークマン”に接続して音声を録音するとき、「シンクロ録音」はできません。
  “ウォークマン”で「マニュアル録音」に設定したうえ、録音してください。
- 録音開始時に“ウォークマン”の操作音が録音されることがあります。
- “ウォークマン”にヘッドホンやスピーカーを接続して録音中の音をモニターする場合、ヘッドホンやスピーカーを本機に近づけると、“ピー”という音が発生することがあります(ハウリング現象)。これは、ヘッドホンやスピーカーから出る音をマイクが再び拾ってしまうために起こる現象です。その場合は、本機からできるだけ離してください。
- お使いの“ウォークマン”の機種によっては、本機を接続した状態ではヘッドホンやスピーカーを接続できないため、録音中の音をモニターできません。
- “ウォークマン”の電源が入っている状態で本機を接続しているときは、“ウォークマン”のバッテリーを消費します。
  本機を使用しないときは、“ウォークマン”からはずしてください。
- “ウォークマン”のバッテリー残量が少なくなっているときに本機を接続すると、“ウォークマン”の電源が切れることがあります。
  “ウォークマン”のバッテリー残量を確認してご利用になることをお勧めします。
- オート(Auto Gain Control)機能により、録音レベルが自動的に設定されるため、声の大小を自動調整して均一に音声を録音できます。ただし、ライブ演奏などの音楽を録音する場合、音量の変化によっては適した音量で録音できないことがあります。
- 録音中に雑音が入らないように、本機をこすったり、携帯電話や家電製品などのノイズを発生するものに近づけないでください。
- 本機を“ウォークマン”に接続する時や、接続中は本機に無理な力を加えないでください。

主な仕様

対応機種
WM-PORT*[1] (22ピン)搭載および録音(ダイレクトエンコーディング)機能のある“ウォークマン”でご利用できます。
*[1] WM-PORTは、“ウォークマン”とアクセサリーを接続する専用マルチ端子です。
本機の対応機種に関する詳細は、以下のホームページまたはカタログをご確認ください。
http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

周波数帯域:	100 Hz ～ 10,000 Hz
マイク型式:	エレクトレットコンデンサー型
プラグ:	WM-PORT(“ウォークマン”との接続用)
最大外形寸法:	約φ37 mm×11 mm (直径/奥行き、キャップ装着時)
質量:	約10 g
付属品:	取扱説明書(1)、保証書(1)、キャップ(1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標

“ウォークマン”、“WALKMAN”、 WALKMAN® は、ソニー株式会社の登録商標です。